

秋田県議会議員選挙 (湯沢市 雄勝郡 選挙区)
選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
大関 衛	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No. [REDACTED]

地方創生実行!



**人口減社会への対応と地方創生の
実現に全力で取り組みます。**



①

農業の6次産業化・再生可能エネルギー等、新たな産業の創出を図り、
活力ある地域づくりに努めます。

②

東北中央自動車道・国道398号の早期着工、成瀬ダムの建設促進など、
社会資本の整備に努めます。

③

旧湯沢商工高校跡地の有効利用と、地場産業の振興による雇用の確保で、
将来の地域の人材を育てます。

④

雄勝中央病院への積極的な支援で地域の中核医療を守り、
住民が安心して暮らせる街づくりを目指します。

ホームページ <http://ozeki-mamoru.com>

おおぜき
大関まもる

秋田県議会議員選挙（湯沢市雄勝^郡選挙区）

選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
佐藤正一郎	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No.



地域資源を活かして

「夢が実現する秋田をつくる！」

プロフィール

昭和28年2月25日生まれ
46年3月 県立大曲農業高校卒業
48年4月 秋田県農業近代化ゼミナール連絡協議会
事務局長
52年6月 派米農業研修生としてアメリカへ(2年間滞在)
55年4月 27歳で羽後町議会議員となる
(連続3期当選・11年)
平成7年6月 3度目の挑戦で羽後町長に当選
当時42歳で県内最年少の首長に
(以来、連続3期当選・9年10ヶ月)
17・21年3月 秋田県知事選挙に立候補
25年4月 秋田県議会議員

産業の振興
と
雇用対策

医療・福祉
健康社会の
実現

子育て支援
と
教育の充実

交流と連携を
促進する
環境整備

さとう正一郎ホームページ <http://www.sho-ichiro.net/>

佐藤正一郎

検索

さとう正一郎

秋田県議会議員選挙 (湯沢市雄勝郡 選挙区)
選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
東海林 洋	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No.

東海林洋プロフィール

昭和 30 年 11 月 22 日生まれ
湯沢市下院内出身

略 歴

県立横手高校、明治大学法学部卒業。
昭和 53 年から平成 17 年まで秋田県職員
として勤務。
「福祉事務所、市町村支援や県の財政部門、
県立大学設置やソウル便開設など担当」

.....

平成 19 年 4 月 県議会議員初当選
現在二期目

.....

雄勝漁業協同組合監事・湯沢市雄勝観光
協会理事・秋田県スキー連盟副会長とし
て活動中

地域を大切にする秋田県を目指します。

- ①地域の良質な資源（自然・人材・技術・文化など）を徹底活用し、産業に結びつけましょう。
 - ②人口減少や長寿命化など、状況の変化に対応した社会システムをつくって行きましょう。
- ※例えば、行政と住民、医療機関や金融機関、商店街、学校など、皆が参加して、新しい地域交通システムを作ること提案します。

地方創生は自らの手で！

しょうじ
東海林 洋

秋田県議会議員選挙（男鹿市 選挙区）
選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
菅原 広二	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No.

自民党公認
菅原こうじ

「地方創生元年」
汗と知恵を出して、夢を形に...

◎農林業の支援

農家だけでなく、
地域の問題としてとらえる。
(経済・景観など)

- ◇五里合地区ほ場整備事業の早期完成
- ◇船越地区園芸メカ団地整備事業の早期完成
- ◇安全寺集落など中山間地の振興

◎交通網の整備

すべての産業に良い影響を及ぼします。

- ◇旧寒風山有料道路の継続的な改良工事
- ◇浜間口バイパスの早期完成

◎漁業の振興

男鹿の漁業がよくなれば、
秋田県の漁業が良くなります。

- ◇漁村集落単位で、地域の関係者・
県市・アドバイザーにより「地域のビジョン創り」
- ◇水産振興センターの大規模改修工事に
合わせた、秋田県漁業の振興

◎観光の振興

観光は、すべての産業に影響を
及ぼす総合戦略産業です。

- ◇観光産業以外の一般市民が観光に
関心を持ち、「おもてなしの心」を育む
- ◇観光関係事業を一元的に
管理運営する、「観光地域づくりプラットフォーム事業」の推進

◎JR男鹿駅周辺の活性化

男鹿市全体に良い影響を与えます。

- ◇産直市場、レストラン、ホテル、図書館などの「街づくりプラン」を創り、
5・10・20年かけて夢を形にしていける。

集落単位または、昔の小・中学校単位での地域活性化に
取り組めます。地域のことを良く知っている私たちが汗と
知恵を出して創ります。従来のように、国に言われたこと
をやるのではありません。地域の本気度が試される時です。



菅原こうじのプロフィール
昭和26年10月28日生まれ
学歴／秋田高校卒業
日本大学理工学部
土木工学科卒業
略歴
秋田県庁土木部
株式会社寒風
秋田県建設青年協議会会長
秋田北倫理法人会会長
秋田県高等学校PTA連合会会長
秋田経済同友会副代表幹事
盛和塾秋田世話人
現在
男鹿市ラグビー協会会長
県議会における略歴
◎農林水産副委員長
◎議会運営委員
◎第三セクター等に関する調査特別委員
◎あきた未来づくり交付金事業分科委員
◎観光産業推進議員連盟幹事長

秋田県議会議員選挙（仙北市 選挙区）

選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
佐藤雄孝	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No.

全力投球!!

「地方の時代」 特性を活かして 心かよう街づくり

佐藤
ゆうこう
の考える

6つの施策

- 活力ある農林業の確立
- 異業種の連携などネットワークを強化し、地域経済の活性化を図る
- 若者が安心して定住できる地域の環境づくり
- 少子化対策と安心安全な長寿社会の構築
- 市民生活を支える上で重要なインフラ整備の推進
- 観光資源のフル活用

佐藤ゆうこう プロフィール

平成元年9月～平成9年3月 西木村議会議員
平成6年2月～平成9年3月 西明寺農協組合長
平成9年3月～平成13年6月 西木村収入役
平成13年7月～平成17年9月 西木村助役
平成20年6月～ JA秋田おばこ理事
社会福祉法人秋田ふくし
ハートネット理事
平成21年10月～ 県議会議員に支援者のご尽力を得て初当選
農林商工委員会
平成23年～ 県議会（再選）
農林水産副委員長
平成25年～ 建設委員長
現在 / 秋田県議会議員

佐藤ゆうこう

秋田県議会議員選挙 (にかほ市 選挙区)
選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
渋谷正敏	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No.

プロフィール

- 昭和23年
6月8日生まれ 66歳
- 昭和42年
山形県立酒田東高校卒業
- 平成15年
秋田県議会議員初当選
- 平成17年
福祉環境委員長
- 平成19年
学術公安委員長
- 平成21年
建設交通委員会
自由民主党秋田県連総務会長
- 平成23年
自由民主党秋田県連幹事長
- 平成25年
自由民主党秋田県連選挙対策局長

- ◇ 臨港道路・道路護岸整備
の促進
- ◇ 2級河川象潟川など河川改修
の促進
- ◇ 漁港・防波堤整備の促進
- ◇ 県政で取り組むこと
- ◇ 農業・漁業の振興
- ◇ 商工業の活性化と雇用の拡大
- ◇ 福祉・医療の充実

地元の課題に挑戦！

より熱い心で、より強い決意で。

愛郷無限

まさとし
しぶや正敏

自由民主党公認

秋田県議会議員選挙 (南秋田郡 選挙区)

選挙公報掲載文原稿用紙

候補者氏名	連絡先及び電話番号
平山 晴彦	(電話番号) [REDACTED]

受理 年月日	平成 年 月 日
受理 番号	No. [REDACTED]



元気な秋田は南秋から! 全力投球

ひらやま晴彦のプロフィール

昭和30年1月4日生まれ
能代高等学校卒業
玉川大学工学部経営工学科卒業
平成15年4月 県議会議員初当選
以後三期連続当選

これまでの県議会における略歴

H19年 5月～ 建設交通委員長
H21年 5月～ 学術教育公安委員長
H22年 4月～ 教育公安委員長
H23年 5月～ 総合防災対策調査特別委員長
H25年 5月～ 議会運営委員長 (現在)

地域包括ケアシステムの充実

行政と一体化しながら、医療、介護、福祉が連携して対応していく仕組みを推進し、さらにリハビリ提供体制の充実につけていきます。地域の自主性や主体性に応じ、湖東厚生病院を核とした新しい形の地域医療の街づくりに全力を挙げて取り組みます。

八郎湖環境保全

八郎湖の環境保全を守る保全対策を確立。南秋田全域の環境整備を図り、質量ともに満足できる飲料水の確保と、下水道の整備に努めます。

災害から暮らしを守る街づくり

東日本大震災以降、総合防災対策調査特別委員長として、災害に強い地域づくりのために積極的に取り組んできました。今後も、県民の安心・安全な街づくりに邁進してまいります。

教育の充実

日本有数の学力を誇る秋田。この状況を維持するために優秀な若手教員の確保を推し進めます。さらに、教員の資質・指導力向上を図るために「三校種教諭」の採用を推進してまいります。

※「三校種教諭」とは、小学校、中学校、高等学校の3種の教員免許を所持する教諭

農林業の振興

秋田県の財政基盤は農林業です。作る農業から売る農業へ産学官・農商工サービス業が連携し改革を進め、後継者・担い手の育成に力を注ぎます。また、消費者に米を中心とした日本食を再認識してもらい、食料自給率の向上にも努めます。

生活環境整備

南秋地域の幹線道路、河川改修は過去12年間率先して取り組んできました。引き続き未整備箇所の早期解決を目指します。

南秋田郡を愛する気持ち
活性化にかける情熱は誰にも負けません。
21世紀を担う子供達に誇れる
秋田を皆さまと一緒につくりましょう。

自民党公認

ひらやま
晴彦